

# ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 255



\*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。  
【書名の後の ( ) の数字は (請求記号 保管場所 資料番号) です。】

問) 昭和館の常設展示室で「日本人ならぜいたくは出来<sup>で</sup>ない筈<sup>はず</sup>だ！」と書かれた立看板が展示されていた。このような標語が他にもあったのかどうか知りたい。

答) 検索端末で図書検索をしてみましょう。

図書検索 ⇒ タイトルから探す ⇒ キーワード 戦時 標語 ⇒ 2件ヒット

『戦時下標語集』(390.1/Se66 開架一般 060001263)

『帝国ニッポン標語集』(154/Mo51 閉架一般 000038976)

「開架<sup>かいが</sup>」とは閲覧室<sup>えんらんしつ</sup>の書棚<sup>しょだな</sup>のことを指します。反対に「閉架<sup>へいが</sup>」は書庫の中の書棚です。

閉架資料は利用者登録と資料請求<sup>せいきせう</sup>の手続きが必要となります。

今回は閲覧室にある書棚「開架」の『戦時下標語集』を見てみましょう。

質問の標語は、『昭和館 常設展示ガイドブック』では「昭和14年頃の標語」と紹介しています。

『戦時下標語集』では発表された年度ごとに標語を確認できます。同じく昭和14年の標語は14p～16pに掲載されていました。

児童書から探す場合は、次のように検索してみてください。

詳細検索 ⇒ キーワード 太平洋戦争 標語 ⇒ 資料の種類 児童書 ⇒ 5件ヒット

『「できごと」と「くらし」から知る戦争の46か月』

(210.75/033 開架児童書 060007416)

「決戦標語は「撃<sup>う</sup>ちてし止<sup>や</sup>まぬ」に」という目次がヒットしました。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

## ししゅう 文化刺繍



昭和初期、『主婦之友』や『婦人倶楽部』など、いわゆる  
婦人雑誌では生活に役立つ実用的な記事が紙面の多くを占めて

いました。なかでも、裁縫や編物などの手芸についての記事が特に多く取り上げられていた  
ようです。さらに雑誌社主催の展覧会まで開かれ公表や評価の場が作られるなどして、  
手芸は家庭内技能にとどまらず、活発に取り組みれていたことがうかがえます。

そんな中、昭和5年（1930）～10年にかけて日本で新しく確立した手芸がありました。  
それが「文化刺繍」です。もとは20世紀初頭にヨーロッパで創始されたもので、3年に  
チェコスロバキアで行われた「第六回国際美術教育会議」に出席した岡登貞治が材料などを  
持ち帰ったのがきっかけとなり日本で発展したそうです。

文化刺繍は専用の刺繍針を使います。針の先に糸を通す穴が空いており、持ち手部分は  
筒状となっているのでそこから針先へ糸を通します。ピンと張った布に持ち手部分まで  
針を入れ、そのまま抜き、少し離れた場所へまた針を入れ出しすると、糸が張られた状態に  
なります。いわゆる刺繍的な針を通す作業はありません。細かな縫い技術（ステッチ）は  
必要ないため、とても簡単に、色鉛筆で塗っていくように作っていくことができます。  
パンチニードル（ニードルパンチとも）という刺繍が、道具も刺し方もよく似ています。  
決定的な違いはその仕上がりで、パンチニードルは糸が立ってもこもことした立体感の  
ある作品となりますが、文化刺繍は糸が隙間なく平面に縫われており絵画的になります。  
長々と説明してしまいましたが、正直なところ、動画を見た方がわかりやすいと思いますの  
で、お時間のある時に検索してみてください。単純作業なので、慣れてくると時間がとけそう  
です。

この文化刺繍は岡登貞治という教育者が持ち帰ったこともあり、「次世代デジタル  
ライブラリー」というサイトで検索してみると、教育現場でも教材として用いられていた  
ことがわかります。手軽に短時間で作れる点が評価されたようです。

文化刺繍は現在も制作キットが発売されているので、手芸店や通販などで確認してみ  
てくださいね。

【参考文献】『日本大百科全書』（031/N71/20 開架参考 000030417）  
『「主婦」の誕生』（367.21/Ki39 開架一般 000053504）

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 255

2022年5月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1